

黒部市

チャレンジ10通信

- ・ 生地小学校
- ・ 荻生小学校
- ・ 若栗小学校

学校名	黒部市立生地小学校		
担当教諭	日澤 仁 先生	担当推進員	前川 義文 さん 大矢 慎二 さん 高本 美智子 さん
取組み期間	平成28年7月18日(月)～8月14日(日)	参加児童数	33人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 7月4日(月) 9:35～10:20

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・温暖化すると何度上昇するか?
- ・温暖化の仕組み
- ・今と昔の生活様式の違い。二酸化炭素の増加
- ・温暖化の影響(自然や人間)説明
- ・富山県の現状
- ・自分たちでできる事
- ・チャレンジ10の参加について

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 10月19日(水) 9:35～10:20

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・チャレンジ10の結果について
- ・温暖化の仕組み、原因とその影響
- ・地球温暖化を抑えるための方法
- ・レジ袋の使用量、廃棄食品量
- ・ゴミ処理量、費用
- ・黒部市の廃棄物量、資源物の行方
- ・取組み成果を講評
- ・パリ協定について
- ・新発電技術や新社会システムの導入について

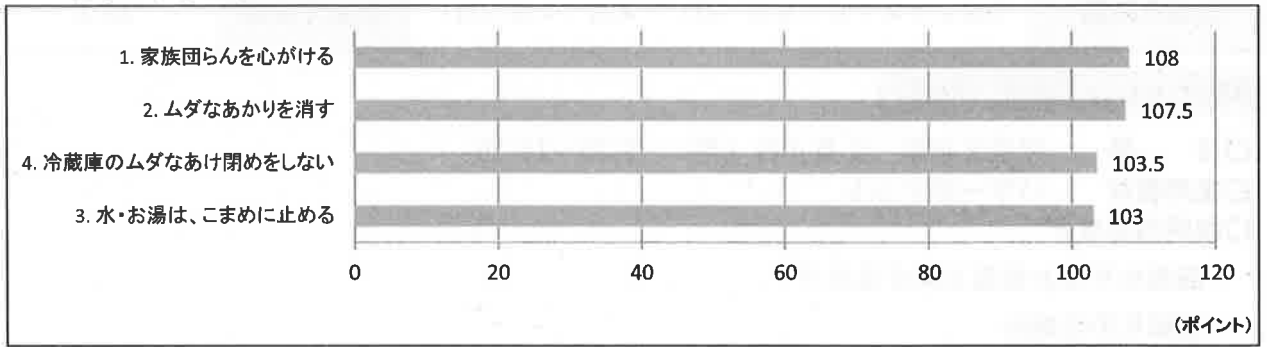
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

とやま環境チャレンジ10を学校でも実践している。今後も楽しみながら活動してください。

生地 小学校のみなさんへ

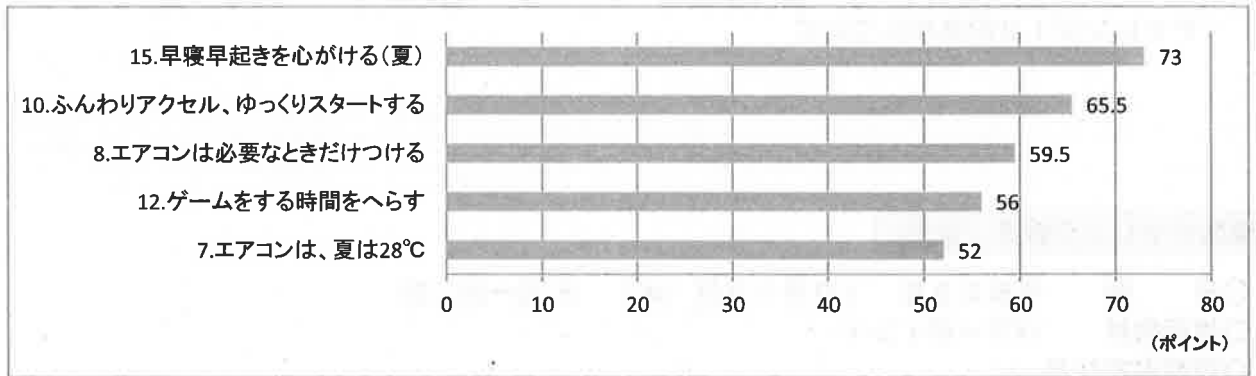
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,174 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 117,374 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 84 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

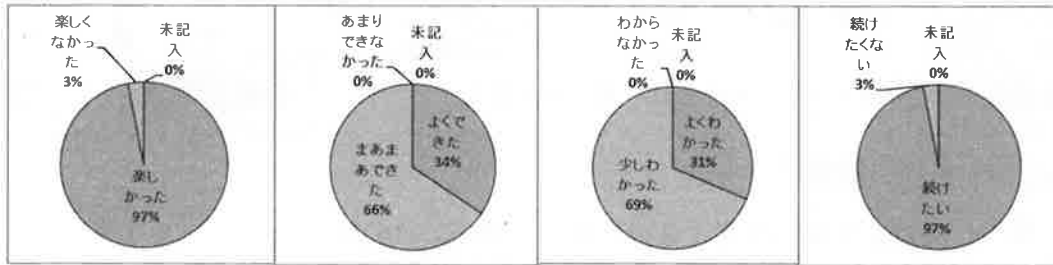
約 68,275 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> エアコンの設定温度を決めたり、午前中は使わないなど工夫した。 テレビを見ている家族をトランプに誘った。 取り組みノートを壁に貼って声をかけあった。 声をかけあったりして自分から取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ごみのリサイクルをする 近い所は車でなく自転車で行く エコバッグを持って買い物に行く
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よくできましたか？
 ③4週間、問題わかりましたか？
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

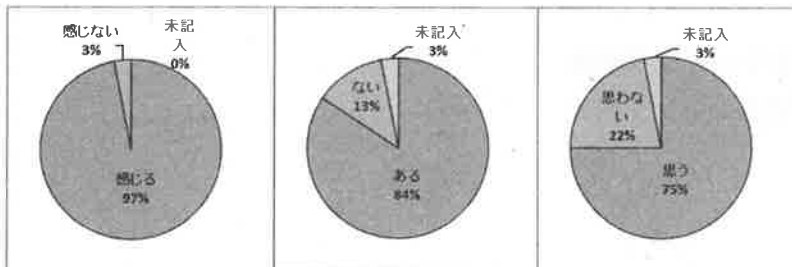


感想やがんばりたいこと

- 地球温暖化防止のためにこれからも続けたいです。
- もっとテレビやゲームの時間を減らしたい。
- 違った取り組みを頑張りたい。
- これからも節電節水に取り組めます。
- ゲームの時間を減らしていい勉強になった。楽しかった。
- エアコンがないと暑くて大変だったが、うちわを使ったら暑さを防げたので良かった。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- この電気は今必要かなと一緒に考えながら取り組んでいけたのがよかった。
- 家族で声を掛け合ったことで会話が増えた。
- 環境問題や資源の大切さを取り組みによって意識できるようになったようです。
- 取り組みで電気代が安くなるのがわかった。
- 担当は決めたがその都度気付いた人がスイッチを切るなど協力した。
- 子供が率先して取り組んでいるのがよかった。継続したい。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	黒部市立荻生小学校		
担当教諭	佐渡 さやか 先生 伊東 啓一 先生	担当推進員	稲垣 里佳 さん 大矢 慎二 さん 根塚 潔 さん
取組み期間	平成28年7月25日(月)～8月21日(日)	参加児童数	26人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 7月12日(火) 13:50～14:35

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・地球温暖化とは『クイズ形式』
- ・地球の気温はどうなっているか
- ・このままだと地球の気温は?
- ・二酸化炭素はどこから
- ・夜の地球を見てみよう
- ・温暖化による影響
- ・私たちにできる事は?
- ・とやま環境チャレンジ10概要説明

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 9月27日(火) 13:50～14:35

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・『かならずチャレンジ』がんばり度ランキング発表
- ・『えらんでチャレンジ』がんばり度ランキング発表
- ・取組み効果発表
- ・発表タイム
- ・省エネグッズ紹介
- ・環境クイズ
- ・冬の取組み例

午前中リサイクルセンター見学

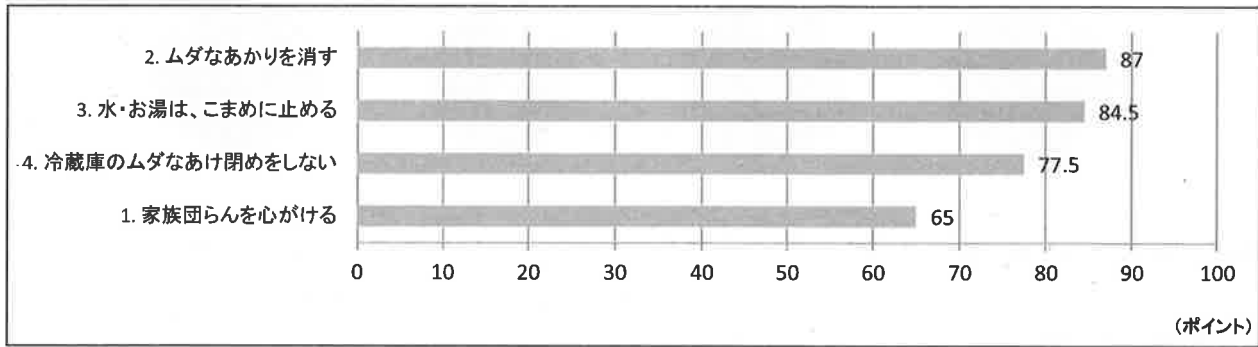
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

1人1人の力は小さいけれど、集まると大きな成果になる。学んだことを1つでも続けて下さい。季節に応じた取組みを続けて下さい。

荻生 小学校のみなさんへ

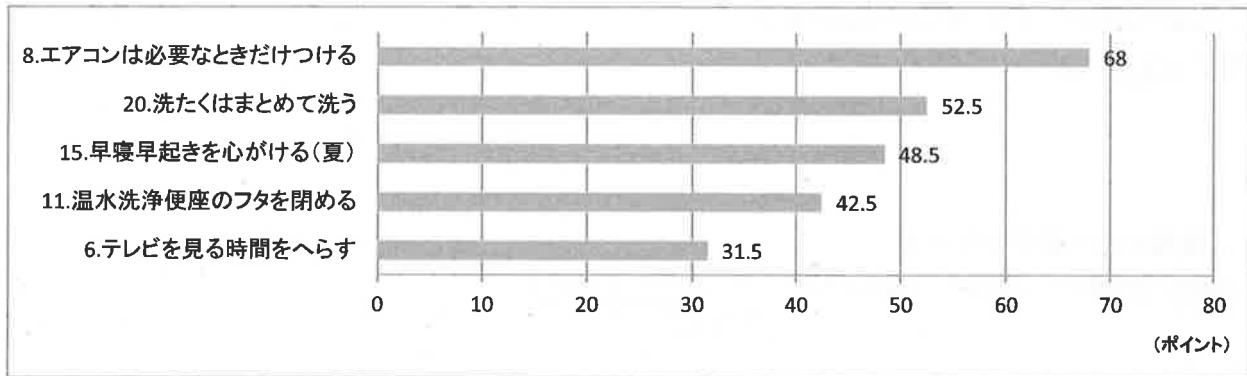
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「**かならずチャレンジ**」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「**えらんでチャレンジ**」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 704 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 70,357 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 50 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

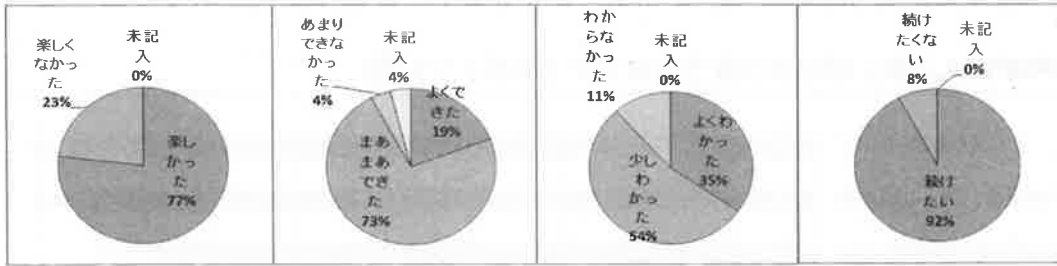
約 43,551 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> テレビや電気を消す。 家族団らんを心がけた。 車を洗う時にバケツに水をためて使っていた。 互いに声をかけた。 	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物を残さない
など	など

4. ふりかえり

- ① どのくらい環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ② 選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③ 地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④ これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

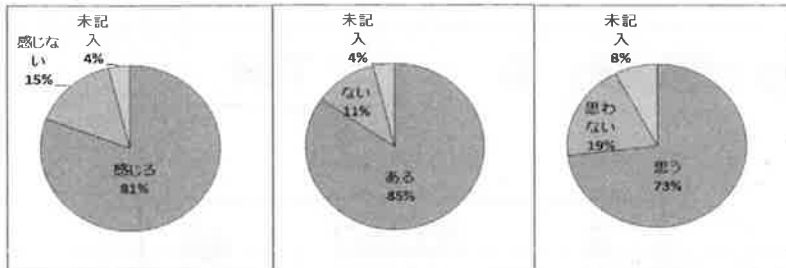


○感想やがんばりたいこと

- 地球温暖化を止めたい。
- 節水に取り組んだ。
- ゲームの時間を減らしたい。
- 地球温暖化のことをもっと知りたい。
- ムダな電気を消すことをこれからも続けたい。
- 子孫にも教えたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ① 地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ② 習慣化した取組みがありますか？
 ③ チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- すごく楽しかったのでまたやりたい。
- 家族で互いに声を掛けあいました。
- 意識が高まり自主的に取り組んでいた。
- これからも心がけていきたい。
- 今までやっていたことなので取り組みやすかった。
- 今の不自由のない生活をありがたく感じた。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	黒部市立若栗小学校		
担当教諭	眞岩 竜郎 先生	担当推進員	稲垣 里佳 さん 高本 美智子 さん 大矢 慎二 さん
取組み期間	平成28年8月1日(月)～8月28日(日)	参加児童数	14人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 7月8日(金) 13:30～14:15

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・地球温暖化とは『クイズ形式』
- ・地球の気温はどうなっているか
- ・このままだと地球の気温は?
- ・二酸化炭素はどこから
- ・夜の地球を見てみよう
- ・温暖化による影響
- ・私たちにできる事は?
- ・とやま環境チャレンジ10概要説明

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 11月4日(金) 10:45～11:30

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・『かならずチャレンジ』・『えらんでチャレンジ』がんばり度ランキング発表
- ・取組み効果発表
- ・発表タイム
- ・省エネグッズ紹介
- ・環境クイズ
- ・冬の取組み例

【環境チャレンジ教室の様子】



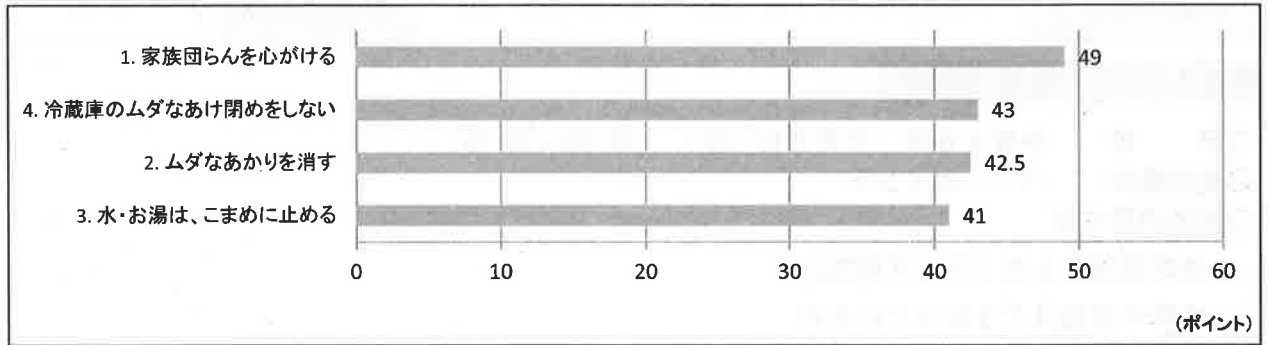
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

1人1人の力は小さいけれど、集まると大きな成果になる。学んだことを1つでも続けて下さい。季節に応じた取組みを続けて下さい。

若栗 小学校のみなさんへ

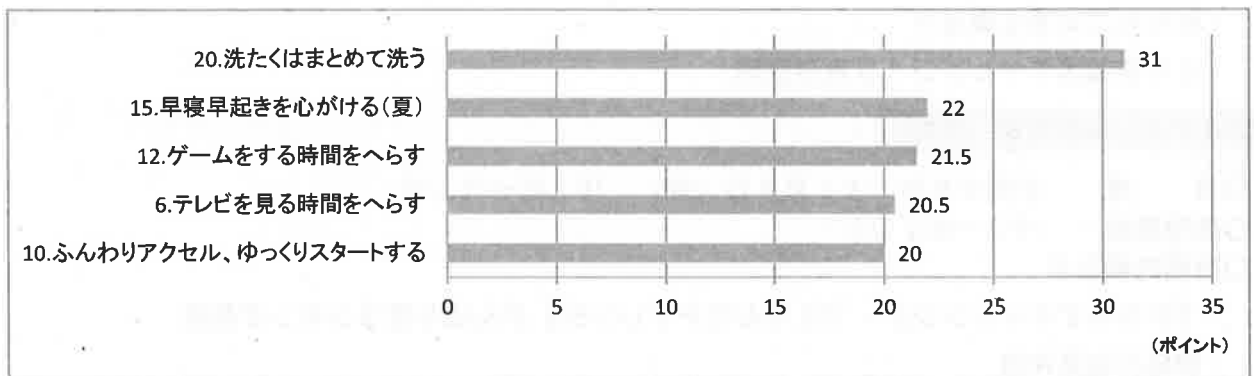
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果^{けっか}をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制^{せい}）



※ポイント制^{せい}：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算^{けいさん}

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制^{せい}）



2. みんなでへらした地球^{ちきゅう}をあたためるガス（二酸化炭素^{にさんか たんそ}） 約 506 kg

とりくみの効果^{こうか}（目安^{めやす}）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 50,559 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当^{そうとう}。



■ 杉の木で例えると・・・

約 36 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素^{にさんか たんそ}を吸収^{あひゅう}するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト^{ちきゅう ちかめんか ぼし}）



■ 節約できた金額は・・・

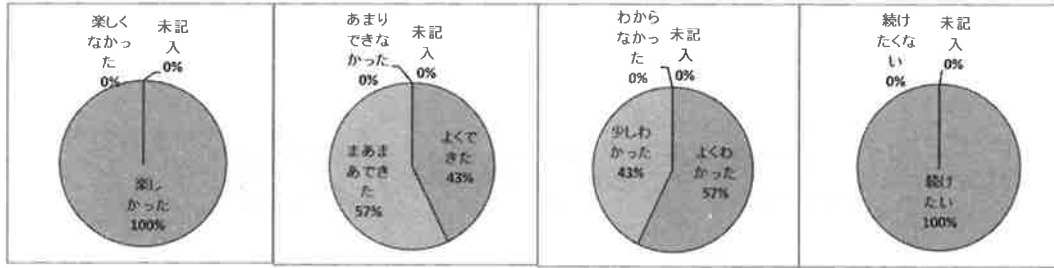
約 29,764 円

3. 工夫^{くふう}したこと、独自のとりくみ^{どくり}

工夫 ^{くふう} したこと	独自のとりくみ ^{どくり}
<ul style="list-style-type: none"> ゲームをしない日を増やした。 一人^{ひとり}が気がついたら家族で心掛けよう^{こころが}と言いたい。 家族みんなで一緒^{いっしょ}の部屋^{へや}にしているようにした。 お風呂に入る順番^{しらべん}を決めた。 	<p>など</p>

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よくできましたか？
 ③これからの地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

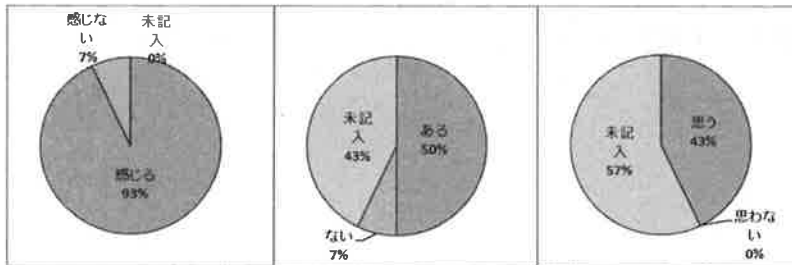


感想やがんばりたいこと

- 地球温暖化防止の取り組みをもっとしたい。
- これからも家族で続けて協力したい。
- 他の取り組みでチャレンジしたい。
- 地球温暖化がなぜ発生するのかを知りたい。
- 取り組みは楽しかったし、温暖化を少しでも防げたのでよかった。
- あまり電気を使わないようにしたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- テレビや冷房をこまめに消して家族団らんを増やした。
- ちょっとしたことでも温暖化防止につながるのだということに改めて気が付いた。
- 各取り組みのリーダーが中心になって声をかけて取り組んだ。
- 子供たちの温暖化に対する意識が高まった。
- テレビを消して食事をしたので家族で楽しい会話ができた。
- 家計の節約にはなるのでこれからは今まで以上に意識していきたいと思います。
- ふんわりアクセルを意識してから安全運転になった。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



エコライフクイズ³

どちらが良いのでしょうか？

残さず食べる



pixta.jp - 13321253

美味しく食べる



* エコライフクイズ3の答えは166ページ

エコライフクイズ2の答え

日本の平均気温は、ここ100年で約1.16℃上がっています。

- ・世界の平均気温は0.71℃上がっています。
- ・富山県では0.9℃上がっています。
- ・このまま上昇しては大変！地球温暖化対策、できることから始めましょう！